

長野県工科短期大学学校教育研究振興会 ICT 技術研究会（第 11 回）
技術講演「オープンソースハードウェア概念を用いた通信技術によるモノづくりイノベーション」
開催のご案内

第 11 回の ICT 技術研究会を下記のとおり開催いたします。今回の講演では、3G 通信を使った製品開発を容易にするオープンソースハードウェア概念を用いた、短時間で安価に 3G 通信を利用できる技術とそれを用いた応用事例について、多数の事例をお持ちの講師をお招きし、解説していただきます。また、講演終了後、情報交換の時間も設けてございます。この機会にぜひご聴講いただきますようご案内いたします。

ICT 技術研究会では、タブレット型コンピュータやスマートフォンなど最新の情報端末の産業分野への新たな用途を探るため、ソフトウェア開発側と製造業など現場のユーザ側の両面から、シーズとニーズをご提案いただき、新たなアプリケーションの企画、実用化、商品化の可能性を探りたいと考えています。今回を含め、年度内に 4 回程度の研究会開催を予定しております。ぜひ、ご参加いただきますようご案内いたします。

1. 日時

平成 26 年 9 月 26 日（金）14：30～16：30

2. 場所

長野県工科短期大学校 セミナーハウス
上田市下之郷 813-8 TEL:0268-39-1111

3. 内容

(1) 開 会 14：30

(2) あいさつ

(3) 技術講演 14：40～16：10

「オープンソースハードウェア概念を用いた通信技術によるモノづくりイノベーション」
講師：NPO 法人 3G シールドアライアンス 代表理事 工学博士 高本 孝頼 氏

(4) 意見交換 16：10～16：30

4. 参加費

1,000 円／人（本学教育研究振興会会員・本学学生は無料）

5. 参加お申し込み、お問い合わせ

長野県工科短期大学校 情報技術科 担当：太田 隆博

TEL：0268-39-1111(代表) FAX：0268-37-1102 E-mail：ota@pit-nagano.ac.jp

※申し込み期限：9 月 24 日（水）（当日参加も可）

6. 講演概要

世界的なモノづくりのイノベーションが起きつつある。そのひとつが 3D プリンタなどが低価格になり、誰もがモノづくりに挑戦できるような背景が整いつつあることによる。その背景には、オープンソースハードウェアの普及拡大が原因になっている。

NPO 法人 3G シールドアライアンスでは、このオープンソースハードウェアをベースとする通信モジュールを、誰もが簡単に短時間でモノづくりできることを提供し、その延長で日本の人材育成と雇用創出を目指そうとしている。

実際、去年開催した 3G シールド・アイデア・コンテストでは、中学生が優秀賞を取るといった画期的なことが発生した。これまで通信技術は、高度な技術者でさえ、高い技術ハードルがあって、なかなか乗り越えることが出来なかった。しかし、オープンソースハードウェアを活用した 3G シールドは、最先端のセンサー技術やアクチュエータ技術とを、インターネット上の多くのサービス（メール送信、クラウド連携、ツイッター連携、Web サービス連携など）と結びつけることが簡単にできるようにしたものである。

このことで、今後大きなマーケットが期待されている M2M ビジネスへの展開が容易にあり、まさに大きなイノベーションが始まりつつある。

7. 講師紹介

1956 年熊本県生まれ、1979 年熊本大学工学部卒、1981 年熊本大学工学部大学院卒。
専門は、振動工学、建築構造学、構造解析などから、知的 CAD 開発を手掛け、建築 CAD や電気系 CAD、製造系 CAD に従事。1994 年～1999 年頃東京電機大学および青山学院大学などで非常勤講師。1996 年 4 月から 2005 年 3 月まで日本 IAI・技術統合委員長従事（IAI：国際的な 3 次元建物モデルの標準化活動団体）。株式会社構造計画研究所、株式会社図研、株式会社武藤工業（のちムトーエンジニアリング株式会社移籍）に在籍。2012 年 5 月 1 日に、株式会社タブレインを設立（代表取締役）、2013 年 3 月 15 日に、NPO 法人 3G シールドアライアンス設立（代表理事）。一級建築士、工学博士。

第 11 回 ICT 技術研究会 参加申込書

会社名： _____

連絡責任者 所属： _____ 電話： _____

氏名： _____

下記のとおり参加します。

氏名 所属／役職

1 _____

2 _____